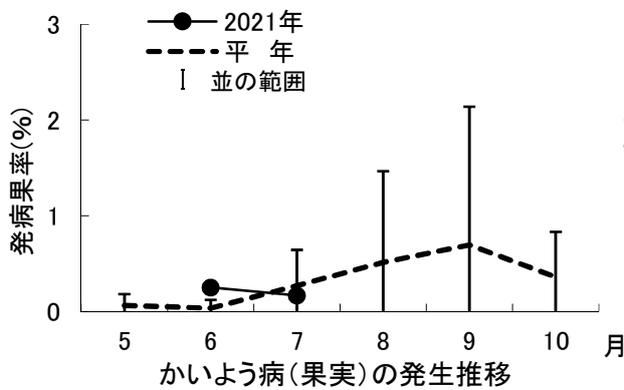


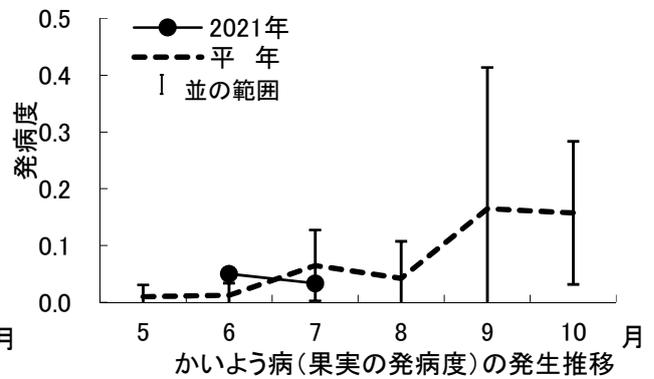
作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	① かいよう病		
調査結果	7 月の発生量（平年比）	並	
予報	7 月からの増減傾向	↗	
	8 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）	

調査結果

(発病果率)

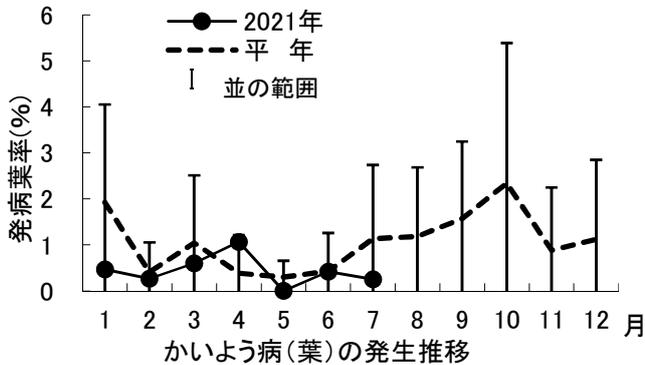


(果実の発病度)

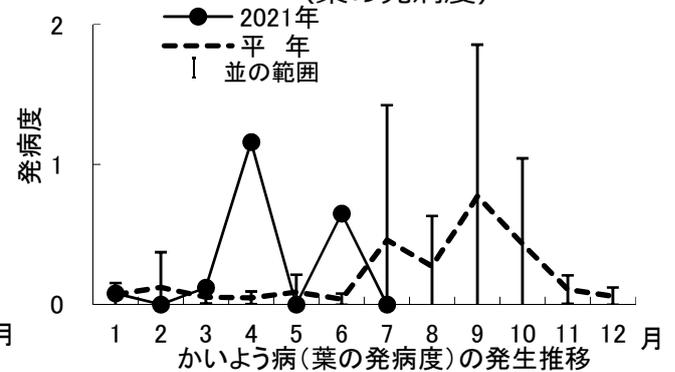


- ・ 発病ほ場率：25.0%（平年22.2%）

(発病葉率)



(葉の発病度)



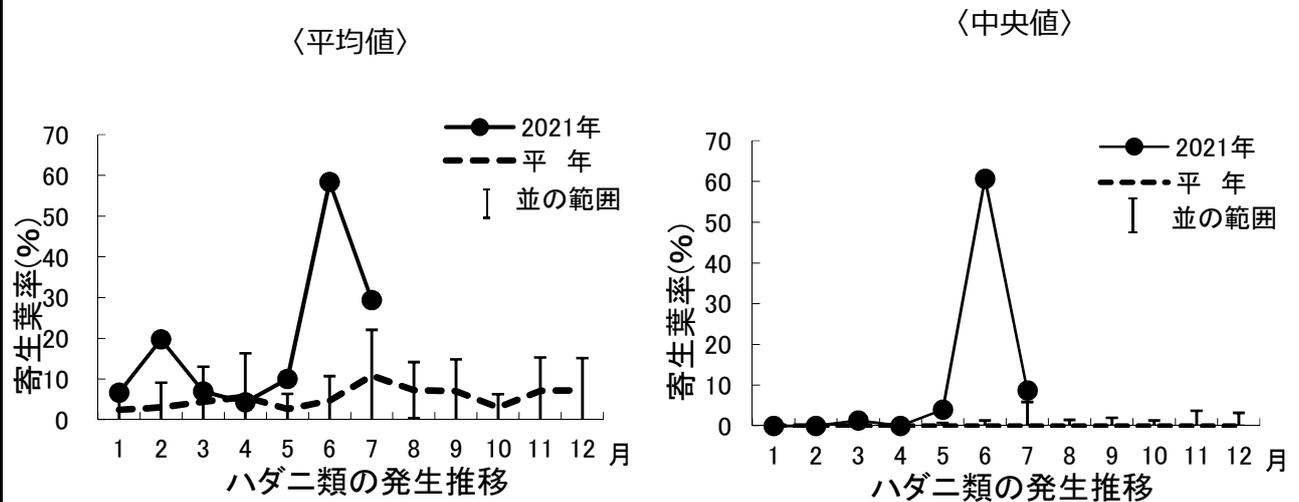
- ・ 発病ほ場率：25.0%（平年31.0%）

防除のポイント

- ・ 罹病枝などの病斑が伝染源となり、台風による葉や枝の傷口は感染を助長することから、台風前後ともに薬剤防除を行う。
- ・ 本病はミカンハモグリガによる食害痕から侵入しやすい。

作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	② ハダニ類		
調査結果	7 月の発生量（平年比）	やや多	
予報	7 月からの増減傾向	↓	
	8 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↓） 台風襲来の影響	

調査結果



- ・ 発生ほ場率：50%（平年値：36.6%）
- ・ 一部ほ場で多発生が見られた

防除のポイント

- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状